

校訓「自主自律」

群青



学校教育目標「志を持ち 学び合い 高め合う生徒」

令和2年度 小山町立小山中学校 学校だより 第5号 7月13日（月）

自己有用感と自己肯定感

校長 櫻井 雅彦

連日の雨に気分もふさがちですが、校庭に咲く色鮮やかなアジサイの花を見ると心が安らぎます。学校が再開してから1か月が過ぎ、授業も順調に進んでいます。また、学級活動や部活動、生徒会活動も本格的に始まりました。2か月遅れでスタートした今年度ですが、中学校の生活に慣れ始めた1年生、先輩として活躍し始めた2年生、そして、卒業を控えた3年生にとって、それぞれ、かけがえのない一年です。小山中の生徒一人一人が後悔することのないように、毎日の生活を充実させていきたいものです。

さて、前回「自己有用感」について書かせていただきましたが、ある方から、「『自己有用感』と『自己肯定感』との違いは？」という趣旨の質問をいただきました。

自己肯定感とは、自分を肯定する感情で「自尊感情」とも呼ばれます。いろいろな自分を認め、ポジティブに捉えられる人を「自己肯定感が高い人」と呼んだりします。一方、自己有用感は自分が有用だと思える感情です。自分の存在が周りの人に役立っている、貢献していると認識できている時に、この感情を覚えます。

他者と比べることで自己を再認識しようとする思春期の真ただ中にいる生徒たちは、「〇〇さんと比べて、私は勉強ができない」とか「〇〇さんと比べて、走るのが速くない」などと思い悩み、ポジティブに考えることは難しい年頃だと思います。また、何かの目標を持ち、その目標を達成させると「達成感」を覚えます。「自己肯定感」は達成感を覚えることで高まっていくでしょう。現実問題として「結果」は簡単には出ません。しかしながら、「結果」を出そうと努力することは誰でもできます。したがって、その努力の過程に着目し、認めてくれる環境を見つけることが重要になってきます。そんな環境に身を置くことで、少しずつ「自己有用感」は高まり、「自己肯定感」を高めることができるのではないのでしょうか。周りからどう思われているかを意識する、この年代の子どもたちにとって、他者から認められることは自信につながります。何気ない日常の中で、その子その子なりに頑張っていることを認めてあげることが大切だと思います。

先日、ある生徒が職員室に、クラスで集めたノートを持って入ってきました。それを受け取った先生の「いつもありがとう。〇〇さんがきれいにそろえて持ってきてくれるから、とても助かるよ。」という言葉聞いた生徒の、はにかむような笑顔がとてもすてきでした。



熱中症予防講座

19日(金)に学校医の岩田祥吾先生を講師に招き、熱中症予防講座を開催しました。3密を避けるために、3年生は多目的ホールで間隔を開け、1・2年生はオンラインで講話を聞きました。体育の授業や部活動ではマスクをはずすことで熱中症を予防することにもつながることや事前の健康チェックが重要であることを学びました。また、部活動では水分補給をしながら30分に1回の休憩も必要のようです。水分補給は水やお茶ではなく、塩分や糖分・炭水化物が摂れるスポーツドリンクがいいそうですが、成分表示をしっかりと確認して、水で薄めたり、食塩で調整したりして自らドリンクをつくる重要性についても教えていただきました。暑い夏に向けてこれから本格的になる部活動の取組について考えさせられる貴重な時間となりました。岩田先生、本当にありがとうございました。



生徒総会

23日(火)に生徒総会が行われ、前期生徒総会スローガン及び活動計画と専門委員会活動計画が承認されました。また、第3号議案では「メディアとの上手な付き合い方」について討議をしました。小山中生の課題でもある「メディアの長時間利用」を改善するために、①時間に関する決まりや基準、②優先順位の付け方、③情報選択の仕方、④画面上での人との関わり方の4つのテーマに絞り、グループごとに意見を集約しました。今後は、集約した意見をもとに「小山中メディア活用ルール」の作成に向けて活動を進めていきます。



1年生正式入部

1年生が約2週間の部活動見学、仮入部を経て、正式に入部となりました。今年度の中体連は中止となり、フレンドリーマッチも1年生は不参加となります。また、夏休みも期間が短いことと感染症や熱中症が心配されることから休業中の部活動は行いません。大会や対外試合、練習等が制限される中ですが、部活動を通し、心身ともに成長して欲しいと思います。



おやま応援メッセージ

臨時休校中に小山町生涯学習課が企画した「おやま応援メッセージ」の募集を行ったところ、1年生35名、2年生14名、3年生40名の応募がありました。どのメッセージも心に響く、温かいものばかりで小山中生の優しさが伝わってきました。このメッセージを町民の皆様にも読んでいただきたいという生涯学習課の思いがあり、製本した冊子を小山町役場、各支所、町内公共施設等に置くそうです。機会がありましたら是非読んでみてください。また、応援メッセージの他に、ミニ読書感想文を書いた生徒11名の作品も冊子に掲載される予定です。なお、小山中を代表して3年1組の湯山芽衣さんのメッセージが「広報おやま」に掲載されます。

ありがとうの輪

小山中三年 湯山 芽衣

朝六時に起床
おいしい朝食食べて
学校に登校
何気ない生活ありがとう

お昼は給食
午後に向けてリフレッシュ
授業に集中
休み時間に友とおしゃべり
今は、もう少し我慢
働いている人ありがとう

夕方、家に下校
夕食を食べて
宿題をして、
忙しい毎日
でも、これが幸せ
みんなにありがとう
何気ない生活ありがとう

第1回学校評議員会

学校が地域住民の信頼に応え、家庭や地域と連携・協力して一体となって子どもの健やかな成長を図り、地域に開かれた学校づくりを推進していくために、保護者や地域住民の意向を把握・反映し、協力を得るとともに、学校運営の状況等を周知するなど、学校としての説明責任を果たしていくという観点から、学校評議員会を年に3回開催しています。第1回目を6月25日(木)に行い、3名の評議員の皆様には授業を参観していただくとともに、学校運営に対する建設的な御意見や御示唆もいただきました。これからも小山中学校を見守り、支えていただけるようお願いいたします。

☆令和2年度学校評議員の皆様（※清野様は出張のため、欠席されました。）

湯山 薫 様	主任児童委員	菅沼在住
中西 哲雄 様	前落合区長	藤曲在住
清野 英司 様	元PTA会長	菅沼在住
齊藤 晴美 様	町行財政改革審議会委員	竹之下在住



8月の行事予定

日	曜	給食	行事予定
1	土		
2	日		
3	月	○	
4	火	×	三者面談① 朝清掃
5	水	×	三者面談②
6	木	×	三者面談③ 朝清掃
7	金	×	三者面談④ 1学期終業式
8	土		夏季休業開始
9	日		
10	月		山の日
11	火		閉庁日
12	水		閉庁日
13	木		閉庁日
14	金		閉庁日
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		夏季休業終了
20	木	○	2学期始業式 第3ステージ「伸びる」 部活動なし
21	金	○	
22	土		
23	日		
24	月	○	
25	火	○	専門委員会
26	水	○	あいさつ運動 心臓病検診(1年生)
27	木	○	避難訓練 集金日
28	金	○	
29	土		
30	日		
31	月	○	

4日～7日までは三者面談のため、午前中短縮日課で完全下校が12:30となります。給食、部活動はありません。バス通学生徒はデマンドバスを予約します。

12日間の夏季休業に入ります。8日から16日までは閉庁日となりますので、学校は開きません。学校への連絡等は17日以降にお願いします。なお、夏季休業中の補習や部活動は行いません。

2学期始業式が行われます。第3ステージの開始となります。この日から制服での登校をお願いします。

21日から部活動終了17:15、完全下校17:30となります。定時路線バスは17:40です。残暑が厳しいことが予想されますので、水筒、タオル、着替えの準備を忘れずにお願いします。

今年度2回目の避難訓練を行います。今回は特別教室からの避難も取り入れて行う予定です。

群青祭（体育の部・文化の部）についてのお知らせ

9月19日(土)、20日(日)に予定していた体育の部と文化の部ですが、練習計画の見直しによる授業時数確保と生徒の学力保障のために、日程を変更してそれぞれ平日の半日開催とします。また、新型コロナウイルス感染防止の観点から、残念ながら保護者の皆様、地域の皆様の参観はお断りさせていただきますので、御理解と御協力をよろしくお願いします。日時については下記を御覧ください。

【体育の部】 令和2年9月17日(木) 8:30～11:30

※雨天時は文化の部と入替、2日間雨の場合は23日(水)に縮小して実施

※種目等についてはリレー、長縄、綱引き等を計画中

※給食後、5時間目、6時間目の授業を行って下校

【文化の部】 令和2年9月18日(金) 9:30～11:50

※演目等については合唱をメインに計画中

※給食後、5時間目、6時間目の授業、部活動を行って下校

小山中学校 WEB サイトにアクセスを！(日々更新中)

<http://fuji-oyama.jp/cgi-bin/school/O6oyama/index.cgi> (掲示板)

http://fuji-oyama.jp/index_school_O8oyama.html?vt=sp (学校だより)

